



多文化・多言語セミナー

外国人を 取り巻く歴史から 戦後80年を考える

講師：田中宏さん
(一橋大学名誉教授)

2025年 8月2日(土)
14:00～16:15

※7月1日(火) 10:00～申込受付開始

会場：とよなか国際交流センター
(阪急宝塚線・豊中駅すぐ)

参加費：無料

定員：90人(申込先着順)

主催・申込先

【主催】とよなか国際交流センター

【申込】公益財団法人とよなか国際交流協会
(センター指定管理者)

〒560-0026 豊中市玉井町1-1-1エトレ6階

☎ 06-6843-4343

✉ atoms@a.zaq.jp

戦後80年の日本における外国人の歴史は、共生のための闘いの歴史でもありました。

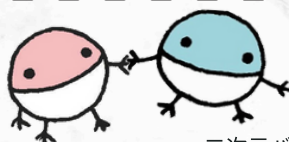
2025年現在、日本に暮らす外国人は増加の一方をたどり、地域社会における多文化共生の必要性はますます高まっています。しかし、さまざまな場面において、外国人は日本人と同等の権利が認められない状況が続いています。

今回、講師として、在日外国人の反差別、権利擁護運動に長年取り組まれてきた田中宏さんをお迎えし、外国人を取り巻く日本社会の歴史から、現在までつづく課題とその解決についてお話しいたします。

【講師プロフィール】

1937年生まれ、岡山県出身。一橋大学大学院経済学研究科修了(経済学修士)。

愛知県立大、一橋大、龍谷大学を経て現在、一橋大名誉教授。専門は日本アジア関係史、ポスト植民地問題。著書に『日本のなかのアジア』(大和書房)、『在日外国人 第三版』(岩波書店)、『戦後60年を考える』(創史社)、『「共生」を求めてー在日とともに歩んだ半世紀』(解放出版社)など。



二次元バーコードからも
お申込みいただけます

